



やまなし産保メールマガジン第110号

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>

平成30年1月26日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

山梨産業保健総合支援センターでは、健康で安心して働ける職場づくりを支援するため産業保健関係者等からの専門的相談や研修・セミナーの日程、有用な情報提供等についてホームページ、メールマガジン、情報誌『産業保健21』等を通じて提供しています。当メールマガジンは、月1回程度、利用者の皆様にお届けしております。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】図書・研修用機器の貸出
- 【6】新着図書のご案内
- 【7】ご相談・ご質問コーナー
- 【8】編集後記

【1】研修会・セミナー

平成29年度の研修計画を順次ご案内しております。今回は、平成30年1月～3月までの計画です。皆様方の参加をお待ちしております。

参加ご希望の方は、各研修の欄に添付してありますアドレスからホームページにアクセスし、お申し込みください。受講は無料です。

【A】一般研修（労働衛生・法律・保健指導等）

■「産業医の立場から見た産業保健スタッフのための定期健康診断の実際」

内 容 定期健康診断は、産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説とともに産業医として気づいた点についてもお話しします。また、実際に職場で困ったこと、苦勞した事例がありましたらお持ちください。皆さんで検討しましょう。

日 時 平成30年1月30日（火）14時～16時

講 師 高橋 英尚「山梨産業保健総合支援センター 所長」

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3183>

【B】衛生管理者レベルアップ研修192

■「一般健診で必要な精神医療の知識と最近の話題」

～うつ病を中心に～

内 容 精神医療への誤解、精神疾患の時代変遷、身体疾患等のうつ状態、うつ病の最近の話題、自殺関連疾患と予防、幻覚妄想を呈する疾患、災害精神医療等について解説します。

日 時 平成30年2月8日（木）14時～16時

講 師 平田 卓志「山梨大学附属病院 精神科医」

（産業員・産業保健相談員）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3244>

【C】事業者・労働者向けセミナー

■「治療と職業生活の両立支援セミナー」

内 容 就労可能ながん患者やがん経験者が復帰や働き続けることができるよう、職場におけるがん患者等への理解の促進や相談支援体制についてわかりやすく説明します。

1部◆山梨県のがん情報

2部◆がん治療と仕事の両立を支えるために

3部◆がん治療を伴う就職活動の実態

4部◆事業場におけるがん治療と職業生活の両立支援について

日 時 平成30年1月31日（水）14時～16時10分

講 師 1部 小野 千恵「山梨県健康増進課」

2部 許山 美和「山梨県立中央病院がん支援センター長」

3部 萩原 勇 「ハローワーク甲府」

4部 工藤 俊平「山梨労働局」

会 場 ぴゅあ総合 大研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3185>

■「発達障害と思われる事例への対応を考える」

内 容 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多く見受けられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処方法について検討します。

日 時 平成30年2月2日（金）14時～16時

講 師 林 史子「こころの発達総合支援センター 主任」

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3242>

【D】メンタルヘルス研修

■今年度は終了しました。

【E】産業保健関係者事例検討会

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

講 師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」

（臨床心理士・産業保健相談員）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

※原則シリーズ（4回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

★Ⅲ－3回目

日 時 平成30年2月14日（水）14時～16時30分

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3246>

★Ⅲ－4回目

日 時 平成30年3月14日（水）14時～16時30分

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3247>

【F】産業カウンセリング研修

■今年度は、終了しました。

【2】産業保健トピックス

◇ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=239983>

◇トラック運転者の労働時間等の改善基準のポイント、タクシー運転者の労働時間等の改善基準のポイント、バス運転者の労働時間等の改善基準のポイント

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=239429>

◇過重労働解消相談ダイヤルの相談結果が公表されました

～「長時間・過重労働」に関する相談が136件（37.0%）で最多～

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000144103.html>

◇産業保健関係助成金申請を御活用ください

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1151/Default.aspx>

【3】アラカルト

☆☆「治療と職業生活の両立支援セミナー」を開催します。☆☆

労働人口の1/3が病気の治療を続けながら就労している現在、治療を続けながらも安心して働ける環境づくりは、大きな課題となっております。

昨年の12月のがん対策基本法の改正で、がんになった従業員の雇用継続に配慮する努力義務が定められ1年が経過しようとしています。

本セミナーでは、両立支援にかかる事例・実務に即し、それぞれの立場から、課題とその対応策などについて説明を行います。

皆様の参加を心からお待ちしております。

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3185>

☆☆「若年性認知症セミナー」を開催します。☆☆

本セミナーでは、若年性認知症の方の実態やその支援に係る実践事例を学び、本人の思いに沿った居場所作り等、県内関係機関と共に総合的な支援体制の強化を図ることを目的に山梨県と山梨産業保健総合支援センターの共催により実施します。

皆様の参加を心からお待ちしております。

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/3285>

○●インフルエンザの流行に注意しましょう！●○

インフルエンザは、「インフルエンザウイルス」によって起こる感染症で例年1月から3月が流行期です。

インフルエンザは小児や高齢者、免疫力の低下している人がかかると、重症化する恐れがあります。

かからない、うつさないために、日ごろからしっかりと手を洗い、マスクの着用やせきエチケットなどを心がけましょう！

山梨県のインフルエンザの状況について

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/87174591102.html>

◇◆労災疾病等医学研究普及サイトのご案内◆◇

≪「職場復帰のためのリハビリテーション」に関する研究≫

当機構では、労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労働補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでいます。

今回は、「職場復帰のためのリハビリテーション」に関する研究についてご紹介します。

この研究では、全国の労災病院における脳血管障害（15歳から64歳）の早期復帰のモデルシステムの研究を行いました。発症後1年半までに復職率は46.2%であり、経時的には発症3か月前後と1年半前後の2つのピークがあることが認められました。

研究結果の詳細は以下のとおりです。

http://www.research.johas.go.jp/22_riha/past03.html

【4】産業保健相談員の窓

今回はお休みです。

【5】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当センター内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

【6】新着図書のご案内

【今月の新着図書】

●全般

【01-0447】管理者のための治療と仕事の両立支援ガイド

～部下が病気になったら～

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/3291>

【01-0448】安全衛生 読みたい話、伝えたい話

～朝礼、ミーティングに活用できる50話～

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/3293>

【01-0449】今日から安全衛生担当シリーズ 衛生管理者の仕事

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/3294>

貸出検索・貸出状況はこちらから

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【7】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法を助言させていただきます。ご利用は無料となっていますので、どうぞお気軽にご利用ください。

産業保健相談員来所日（平成30年2月）

□産業医学

平成30年2月28日（水）13時30分～16時30分 井上

平成30年2月 7日（水）10時～13時 岡本

平成30年2月 8日（木）15時～17時 刑部

□労働衛生工学

平成30年2月23日（金）13時30分～16時30分 望月

□保健指導

※2月の予定は、ホームページに掲載します。

□メンタルヘルス

平成30年2月 8日(木) 14時~16時 平田
□カウンセリング
平成30年2月7日14日21日28日 12時30分~15時30分 後藤
平成30年2月2日5日16日23日 13時~16時 中村

相談日について

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇+◇

☆☆寄せられた質問から☆☆

今回はお休みです。

【8】編集後記

平成30年も早いもので1か月が経とうとしています。

「1年の計は元旦にあり」と言われますが、みなさまは、どのようなことを思われたでしょうか。

何をするにもまずは「健康」が一番です。

今年もみなさまが、健康で仕事等に取り組めますように。

インフルエンザの流行時期となりました。

山梨県全域で「注意報」レベル以上で、特に、中北、峡東、富士・東部保健所管内では、「警報」レベルとなっており(30年1月8日から14日の期間)、私の周りにもインフルエンザにかかっている人がいます。手洗い、うがい、そして免疫力が落ちないようにバランスのとれた食事、睡眠など、ともども気をつけてまいりましょう。

今年も、みなさまのお役に立てますように職員一同取り組んでまいります。

よろしくお願いいたします。

(鈴木公子)

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。

merumaga@yamanashis.johas.go.jp

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>
